

もりた　ようこ

パトロネージュ通信編集委員でもある太田さありさんと、池田祐希さんに今回のコンサートのポイントを伺いました♪コンサートの聴きどころを知って来場頂くとコンサートが何倍も楽しめる!? クリスマス前の華やかなひと時、各ホールでゆっくりとお過ごし下さい。

モーツァルト作曲 交響曲第38番 二長調K.504《プラハ》ポイント

ポイント

①作曲したのはいつ?

1786年12月6日 ウィーンにて。
モーツァルトが30歳の時に完成した作品です。

ポイント

②何故《プラハ》という副題がついてる?

1786年12月『フィガロの結婚』がプラハでも大成功!その人気に沸くプラハに翌年招かれたモーツァルトが自身の指揮でこの交響曲を初演したことによります。プラハはモーツァルトを最も温かく歓迎してくれた街でした!

ポイント

③この交響曲の特徴はどんなところ?

- 1) メヌエットのない3楽章構成!
何だか特別なことに思えますが、この曲が生まれた18世紀では3楽章構成の交響曲は珍しいものではなかったようです。
- 2) 高度な作曲技法が盛りだくさん!
長い序奏、各パートが独自の動きを見せる厳格な対位法の使用...など、円熟した作品です。

厳格な様式とオペラ風の軽快さを合わせもつ作品です。『フィガロの結婚』を思わせる部分もあるので、そこを感じ取りながら聴いてみるのもオススメです♪



いけだ ゆき
池田 祐希 (フゴット)

ヴィヴァルディ作曲 グローリア 二長調RV.589

プログラム後半は、合唱団の皆様との共演でお届けいたします。今回のコンサートのチラシご覧になりましたか...あれっ!? 独唱がソプラノ・アルトの女性のみ。この作品は、1704年から1740年の間にかけて、ヴィヴァルディ26歳以降に書かれたものであるという説があります。この頃ヴィヴァルディは、ヴェネツィアにあったピエタ(女子)養育院で、音楽教師として仕事をしています。この少女たちの合唱・合奏のために作曲されたと考えられます。ピエタ養育院は、男子も15歳までは受け入れていたらしく、混

声合唱のテノールとバスは少年たちが歌ったのか、謎のままでありますが、当時、少女たちの澄みきった美しい歌声は、教会に響きわたったことでしょう。今回は、大村・飯塚・大野城、各公演ごとに地元のソリスト・合唱団の皆様との共演になります。クリスマスによってお届けするミサ曲「グローリア」全12曲どうぞお楽しみに!!



おおた さあり
太田 さあり (ヴァイオリン)

Topics

上海クアルテット 日本ツアー2015

● 11/21(土)シーハットおおむら・さくらホール

3年前の2012年、私たち合奏団のメンバーが上海カルテットと共演させて頂くという何ともいえない幸運がめぐってきました。私は以前にシーハットで上海カルテットの演奏を聴き、柔らかい四重奏の音色の中から時折脳に直接届くような鮮やかな個々のメロディに圧倒されたのを覚えてます。彼らのような世界的なプレイヤーと共演、しかも室内楽なんて夢のまた夢でしたので、いったいどんな方々なのか?リハーサル雰囲気はシビアなのか?いろいろな事が頭を駆け巡り、しばらくの間緊張しっぱなしでした。

実際お会いすると4名ともとても和やかな雰囲気、チェロ奏者のツァヴァラス氏は私の拙い英語の質問でも丁寧に答えていただき、内心ほっとしたのを覚えています。しかし、さすがに一流プレイヤーの集まりだなと感じたのは、ささいなニュアンスの違いやとても細かい変化に

かなり気を使われていて、リハーサルの間時間をかけて熱い議論が交わされていたのが印象的でした。

今回またこのような幸運が巡ってきたことに本当に感謝しております。この機会にまた沢山勉強させていただき、今後に繋がればと思います。上海カルテットとの共演でどんなハーモニーが生まれるのか、私も楽しみでワクワクしています。みなさんも是非会場にお越しください。



「上海クアルテット結成30周年記念日本ツアー」リハーサルより
(2012年10月27日開催@さくらホール)

たなべ きよし
田 辺 清 士 (チェロ)

芸術監督だより



今迄に良く質問されたことのひとつが「声楽家になったきっかけは?」

である。私の答えは、「人にすすめられて。」

その昔、大村中学校のコーラス部は、NHK合唱コンクールにむけて、田中正子、小川武子両先生の指導で練習していたが、当時長崎大学の音楽教師であった、山口かおる先生から特別レッスンを受けた折、「あなた一人で歌ってごらん」との山口先生の一言が声楽の道に進むきっかけであった。

合唱は声を揃えてハーモニーを整えて音楽創りをするのだが、当時、ただ声を出すことに一生懸命だったのだろう。おおきな声がめだったに違いない。

言わずもがな、声楽は身体が楽器であるから、肺活量が多いに越したことはない。したがって、国際的に活躍する日本人声楽家がいるにしても、声楽は、なかなか外国人並みにはいかないものだ。

合唱の楽しさは歌っている人たちが一番楽しんでいるのではないだろうか?大村に多くの団体があるのでも分かる。

12月のOMURA室内合奏団と合唱コンサートに比較的歌いやすい合唱曲を選択したのは、出来るだけ多くの合唱愛好家に参加していただきたかったからであるが、結果的にはやはりそうもいかなかった。しかし、飯塚や大野城の皆さんと共演できるのは楽しみである。

むらしま すみこ
村嶋 寿深子

私とOMURA室内合奏団

vol.6

長崎の知人からプロオケが発足したと聞き参加したのは第二回定期前の南串山公演からでした。東京で活動していた私には地元からの嬉しい誘いであり、また演奏者とはほぼ同じ数のお客様に新鮮な驚きを感じました。

今でも冷やかされますが村嶋芸術監督は「長嶋拓生」で検索したら音楽家サッカーチームのホームページにたどり着き『DF』(ディフェンダー、守備担当の意)と登録されていた私を見て「ヴァイオリンと紹介されたのにDFって何の楽器?」と疑問に思われたそうです。

よく「合奏団は皆さん大村の方なのですか?」と質問されます。しかしベルリンフィルには日本人、福岡のプロオケには関東の方、東北のオケには関西の方、東京のオケには九州の方、といろんな出身の人がそれぞれの土地で活躍されています。

文化のあるところに人が集まり、また集まった人が文化

を育てていきます。諫早出身在住ですが大村の文化の向上に、また長崎から全国への文化の発信に少しでも役立ちたいと考えています。パトロネージュの皆様には温かくより厳しい意見を頂戴しながら合奏団を末永く見守り育てて頂ければと思います。

この原稿を執筆中に合奏団理事の松本大村市長の計報が届きました。天国からしっかりやりなさいとお叱りを受けないよう、また松本市長は全国に誇れる合奏団を残したと評価されるように益々引き締めて取り組んでいきます。市長のご冥福を心よりお祈りいたします。



ながしま たくお
長嶋 拓生 (ヴァイオリン)

♪ 音楽と私

諫早小学校3年3組、可愛い女の子がいったような…その子はチェロなるものを習っており、妹はヴァイオリン、母さんは音楽の先生。共通の話題作りに何かやらねば！頑張りました～カスタネット。その甲斐ありお目当ての子では無くお母さんの目に止まり（体が大きかっただけの理由らしい）諫早ジュニア合奏団（今もあるのかなあ）のコントラバスとして華々しくデビュー。楽しかったなあ…勉強そっちのけで演奏、棒振り、編曲の学生生活。ホント楽しかった。

しかし、卒業後、生活せねば仕事せねばで楽器には全く触れず、はや30余年、酒と競馬だけ。すっかり音を楽しむ事を忘れていったのです。が、久しぶりにチェロ君の妹のヴァイオリン姫に連絡取りました。大失敗！会員になれ！会員集めろ！定期には一番大きな花束持ってこんかい！言う事聞

けんのか！アア…姫は鬼と化していったのです。でも、久しぶりに聴いた定期のエロイカ素敵でした。震えました。で、アルチューハイマー寸前だった私は2年前からチョロ（皆チェロとは言ってくれませんか）始めました。

酒、競馬以外の楽しみ。OMURA室内、館長そしてヴァイオリン弾きに感謝。田辺君、肉奢るからレッスンしてくれ～！音楽って良いなあ…（写真見たら確かにチョロでしょ）



ほそたに ひでお
細谷 英雄
(福岡在住)



しゅうじ
修爾くん

のドイツ便り



最終回

皆様こんにちは、寒さに弱い藤木です。9月末現在でのこちらデュッセルドルフは、朝晩出歩く際にはコート及びマフラーの着用が必要なぐらいの気温です。従って朝晩外を出歩くときには寒さを紛らわそうと大きめの鼻唄を奏でていますが、人とすれ違う度に別の曲にすれば良かったと後悔し、鼻唄にも練習が要るのだと反省しております。

さて、私2013年の9月に日本を離れてから約2年の間ヨーロッパ生活を営んで参りましたが、新鮮なお寿司の味をどうしても忘れる事ができず、この度日本に戻ることに致しました。早速12月の定期演奏会に出演させて頂くことになっておりまして、自分が獲得したものをどのくらい還元できるのだろうか、非常に楽しみにしております。

これまで海外での活動を気にして頂いた皆様、どうもありがとうございました。またこれからもよろしくお願い致します。

それでは、大村でお目に掛かれるのを楽しみにしております。

写真はデュッセルドルフの住居です。優しい大家さんには色々とお助けしてもらって、別れが辛いです。



Danke Deutschland

ありがとう ドイツ —

ふじ き しゅうじ
藤木 修爾

ご支援ありがとうございます (10月19日現在) 法人会員数 60件 (-5件) NPOは、会員皆様の会費が主な収入源です。周囲の方で、興味のある方がいたら、ぜひお誘い下さい。
個人会員数 174人 (-5人)

編集後記

12月の“プラハ”“グローリア”とっても楽しみ♪その前に！11月の上海クァルテットこれもまたワクワクドキドキ皆様是非ともさくらホールへお越しください(*^_^*) (さあり)

芸術の秋！行楽の秋！読書の秋！食欲の秋♡秋は楽しみがたくさん！今年も残り2ヶ月！満喫するぞー！(o^^o)
(いけっち)

ドライブ中にふと目に映ったコスモス畑。思わず引きかえして車を降りると、そこには満開のコスモスが咲いていました。思わず行きたくなる、聴きたくなるような音楽をお届けできるといいですね！ (ひろし)